

桑野フィールドワークゼミナール
サンサン祭り PJ チーム報告書

私たちのプロジェクトチームは、大学最寄駅である近鉄河内小阪駅周辺にあるサンロード小阪商店街で、毎年9月に行われるサンサン祭りについて活動してきました。4月にリーダー樋口、サブリーダー上野、他5名の計7名でPJチームが結成されました。私たちは、商店街の方より今年度のお祭りで仮想通貨を使用しておもちゃの交換をする『かえっこバザール』というものをやってみたいという声を受け、かえっこについて取り組みました。

4月下旬、サンサン祭りが行われるサンロード小阪商店街を視察しました。商店街は人が少なく、あまり活気もありませんでした。そこから、サンサン祭りにどうやって人を集めるか考えました。

5月上旬、かえっこバザールを行うにあたり、問題点を見出し話し合いを行い、23日には兵庫県JR尼崎駅周辺で行われたかえっこの視察に向かい、授業で現地で撮影した動画や写真と合わせて、会場の様子を報告しました。30日に第1回サンサン祭り準備会議が開かれ、露店として参加される外部団体や商店街の方と顔合わせ、お祭りの開催日程や諸注意などが話し合われました。

6月中旬、サンサン祭り実行委員の大西さんと大阪府都島区で行われたかえっこバザールの視察に向かい、かえっこについて更に調査、理解を深めて、20日の第2回サンサン祭り準備会議にて、リーダーの樋口とサブリーダーの上野が、かえっこのプレゼンを行い、商店街の方にかえっこについて理解してもらい、賛同していただきました。

7月下旬、かえっこバザールを行っているNPO法人プラス・アーツのお誘いを受け、PJチーム全員で兵庫県神戸三宮のかえっこバザールに運営参加しました。各自持ち場につき、実際に「かえっこをする側」の視点からかえっこについて学びました。(写真右：会場の様子)



夏休み中にメンバー全員の予定を合わせて、サンサン祭り当日の流れ等を確認し、9月12日にサンサン祭りが開催されました。午前中は人が少なく不安になることもありましたが、午後から一気に人が多くなり、受付業務がとても忙しくなりました。子供たちは、かえっこバザールやかえっこに関連するイベント企画（スタンプラリー、ミニゲームなど）に積極的に参加していて、とても楽しんでいる様子でした。



後日行われたサンサン祭り反省会では、おもちゃを置くスペースが狭かったり、当日の日差しが強く、受付業務を行う所にテントを設置するべきだったなど、改善点がみえました。商店街及び外部団体の方より、昨年と比べて人の集まりはどうだったかと尋ねてみたところ、売り上げの面から昨年よりも人が多く集まっていて、来年もかえっこをやってほしいと大絶賛してくれました。

